



令和 6 年 12 月 20 日

大臣官房技術調査課

大臣官房公共事業調査室

インフラ DX に関する優れた取組を行った 26 団体を発表！

～令和 6 年度 インフラ DX 大賞の受賞者を発表します～

国土交通省は、インフラ分野において、データとデジタル技術を活用し、建設生産プロセスの高度化・効率化、国民サービスの向上等につながる優れた実績をベストプラクティスとして横展開するため、「インフラ DX 大賞」を実施しています。

今般、「令和 6 年度 インフラ DX 大賞」の受賞者として、計 26 団体（国土交通大臣賞 3 団体、優秀賞 22 団体、スタートアップ奨励賞 1 団体）を決定しました。

1. 「インフラ DX 大賞」とは

- ・国土交通省は、建設現場の生産性向上に関するベストプラクティスの横展開に向けて、平成 29 年度より「i-Construction 大賞」を実施してきました。
- ・また、令和 4 年度からは、「インフラ DX 大賞」と改称し、インフラの利用・サービスの向上といった建設業界以外の取組へも募集対象を拡大しています。
- ・加えて、インフラ分野におけるスタートアップの取組を支援し、活動の促進、建設業界の活性化へつなげることを目的に、「スタートアップ奨励賞」を設置しております。

2. 表彰対象・審査等

令和 5 年度に完了した国や地方公共団体等が発注した工事・業務に関する企業の取組や地方公共団体等の取組、i-Construction・インフラ DX 推進コンソーシアム会員の取組を対象とし、インフラ DX 大賞選考委員会において、有効性・先進性・波及性の観点から、計 26 団体（国土交通大臣賞 3 団体、優秀賞 22 団体、スタートアップ奨励賞 1 団体）を受賞者に決定しました。

なお、i-Construction・インフラ DX 推進コンソーシアム会員部門の取組については、応募案件の一覧も掲載いたします。ただし、応募時に公表を希望しなかった団体は除いています。

※受賞者一覧は別紙、受賞者の各取組概要、応募案件一覧は以下 URL 参照。

https://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo08_hh_001158.html

3. 今後の予定と取組について

後日、授与式を開催する予定です。現時点では 2 月を予定していますが、詳細が決まり次第お知らせします。

【お問い合わせ先】

（インフラ DX 大賞全般、i-Construction・インフラ DX 推進コンソーシアム会員部門について）

大臣官房参事官（イノベーション）グループ 高橋、杉山

03-5253-8111（代表）、（内線 22335、22326）、03-5253-8120（直通）

（国・地方公共団体等発注の工事・業務部門、地方公共団体の取組部門について）

大臣官房技術調査課 嶋本、長

03-5253-8111（代表）、（内線 22352、22354）、03-5253-8221（直通）

大臣官房公共事業調査室 佐藤

03-5253-8111（代表）、（内線 24296）、03-5253-8258（直通）